

■マイ・タイムラインを作成しましょう

●マイ・タイムラインとは

「マイ・タイムライン」は住民一人ひとりのタイムラインであり、台風の接近によって河川の水位が上昇するときに、自分自身がとる標準的な防災行動を時系列的に整理してまとめるものです。マイ・タイムラインを作成して、自宅周辺のリスクについて認識してください。そして、自分自身や家族が逃げるタイミングを整理しておき、いざというときに確かな行動を取れるようにしましょう。

ポイント：避難行動を起こす必要があるときには、風雨が強かったり、すでに浸水が始まっている場合もあります。また、夜間に避難しなければならない場合もあります。様々な状況を想像してみてください。

●平常時の確認事項

○住んでいる場所の浸水想定を確認し記入してください。

浸水深	_____ m
浸水継続時間	_____ 日
家屋倒壊等氾濫想定区域にある	<input type="checkbox"/> 「河岸侵食」の区域内にある <input type="checkbox"/> 「氾濫流」の区域内にある <input type="checkbox"/> 区域からはずれている

次のいずれかに該当する場合には、大雨が予想される時に早めに立退き避難(水平避難)して下さい。

- ・浸水深 3m 以上
- ・平屋で浸水深0.5m 以上
- ・浸水継続時間が長い
(めやす3日以上)
- ・家屋倒壊等氾濫想定区域
(河岸侵食)内
- ・家屋倒壊等氾濫想定区域
(氾濫流)内で木造家屋

○避難する場所等を記入してください。

(実際に避難して生活できる場所)

避難できる場所に チェックを記入	避難する場所の名前 (親戚・知人宅は電話番号も)	家族が避難できる 所要時間(※)	避難経路上の危険な場所 (道路や河川等の横断など)
<input type="checkbox"/> 浸水域外の避難所			
<input type="checkbox"/> 親戚・知人宅			
<input type="checkbox"/> 近くの頑丈な建物			
<input type="checkbox"/> 自宅内の安全な場所 (浸水深以上の階など)			

※ 徒歩での避難が原則です。

○家族構成を記入してください。

名前	連絡先	日中の居場所	必需品 (薬や機材など)	避難が困難な状況があれば 記入してください※

※子供、高齢の方、障害をお持ちの方など

避難支援してくれる人がいれば記入してください。

--	--	--	--

●マイ・タイムラインを作成しましょう

<p>時期のめやす (状況により異なります)</p> <p>警戒レベル</p>	<p>防災気象情報 (気象庁・県が発表)</p> <p>避難情報 (町が発表)</p>	<p>時期に応じて実際に行う活動や 避難行動を書き込みましょう</p> <p>例)「家具を2階に上げる」、「薬や飲食物を用意する」、「ペ ットを預ける」、「早めに避難する」、「植木をしまう」</p>
<p>3 日前</p> <p>警戒レベル1</p>	<p>台風に関する気象情報</p> <p>早期注意情報</p>	<p>(例)○テレビ、ラジオ、インターネット等による気象情報の収集 ○ハザードマップや水、飲料等の防災備蓄品の確認 ○屋外の家財を屋内へ、1回の家財を2階へ移動</p>
<p>24 時間前</p> <p>警戒レベル2</p>	<p>大雨注意報・洪水注意報</p> <p>氾濫注意情報</p>	<p>(例)○テレビ、ラジオ、携帯電話等により大雨や河川の状況を確認 ○防災行政無線、寒川町メール配信サービス(登録制)による情報の受信</p>
<p>18 時間前</p> <p>警戒レベル3</p>	<p>大雨警報・洪水警報</p> <p>氾濫警戒情報</p> <p>高齢者等避難</p>	<p>(例)○避難の準備又は開始</p>
<p>警戒レベル4</p>	<p>氾濫危険情報</p> <p>避難指示</p>	<p>(例)○避難の開始</p>
<p>12 時間前</p> <p>警戒レベル5</p>	<p>大雨特別警報</p>	<p>ここまでに全員が避難を完了しておく</p> <ul style="list-style-type: none"> 安全な場所に避難できていない場合には、命を守る行動をとる。 外出することで危険な状況であれば、遠い場所より近くの少しでも安全な場所(丈夫な建物の上階など)へ。
<p>0 時間前</p> <p>緊急安全確保</p> <p>(注意：警戒レベルは1段階ずつ上がるとは限りません)</p>	<p>緊急安全確保</p>	